福祉。あれっこれら列車

特定非営利活動法人 たすけあい一歩 代表 横田治絵

〒276-0026 八千代市下市場1-5-8 2:047(485)7050 FAX:047(411)7626 Eメール tasukeai.ippo@gmail.com



「たすけあい活動」30周年 ■ 代表 横田治絵

昭和61年9月1日に「生みの苦しみ」を乗り越えてスープら出ることはありませんでした。むしろ家族の無関 タートした私たちの「たすけあい活動」が、何と!30周 年を迎えます。ひと言で30周年と言うは容易いけれど も、振り返ってみると語り尽くせないほどの出会いと別 れがあり、楽しかったこと、うれしかったこと、悲しかった こと、苦しかったこと等のすべてが走馬灯のように浮か んでは消え、消えては浮かんできて、思わずお腹の底 から深いため息をついてしまいました。

母の死がきっかけで人生の方向転換をして、福祉の 道を選択しましたが、途中で何度も引き返そうと思った ことがありました。でも今はこの道が私に与えられた道 だと思えて、自分にできることを体の続く限りやり続けた いと願っています。

この30年間の活動の中で起きた数々の出来事は、 私の人生そのものでした。介護の活動を通して考えた こと、実践したこと、経験したこと、学んだこと、そして伝 えたいこと等々、宝箱からこぼれ落ちそうなくらいです。

活動10周年の時に「広がれ福祉の心」の表題で10 年の活動を1冊の本にまとめましたが、その4年後の平 成12年、介護保険制度が施行され、正に動乱の渦に 投げ込まれたという状態でした。介護の質ではなく、介 護の量を示したものが介護保険でした。介護をビジネス とするなら、プロ意識を持って介護をしてほしいと思い ましたが、介護保険前の無資格の主婦の皆さんのほう が数段優れた介護をしていました。それは「たすけあい 活動」の誇りでした。虐待や苦情については介護者かる。

心がひとつの虐待に当たると話しておりました。

今日、無差別に起こる殺人事件にしても、介護者 が要介護者を「手がかかる」と言って、いとも簡単に 殺してしまうなんて考えられないことです。

私が幼い頃、母がよく口にしていたのは「修身」と いう言葉でした。私たちの頃には「道徳」というものが ありましたが、母が言う「修身」には、心が正しく形成 されていく教えと世の中を正しく生きていくための備 えを身につけるという深い意味があったと思います。 戦後っ子の私でも母の教えがあったから、悪の誘惑 から守られてきたのでしょう。

これからの高齢社会に於いては、ますます手助け を必要とするのは明白なことです。しかし人々は介護 には背を向けていきます。その原因の問題点はあま りに大きく、強いてひと言で言うならば、政を司る人た ちの姿勢にあると思います。あるお年寄りが言いまし た。「暴れん坊将軍」のように、お忍びで巷の生の声



9月25日(日) | 敬老と福祉の集い |

ぜひ「まほうの家」へお越しくださいませ。おじいちゃんも、おばあ ちゃんも、お父さんも、お母さんも、お兄ちゃんも、お姉ちゃんも、 僕も、私も全員集合!参加費無料、お待ちしております。

10時00分~11時30分「健康フェスティバル」

11時30分~12時00分「たすけあい活動」30周年記念式典

12時30分~16時00分「乾杯」「お食事」「歌謡フェスティバル」

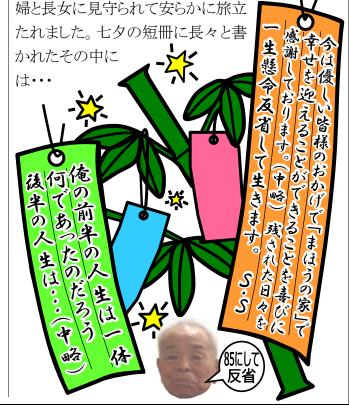


Sさんが「まほうの家」に入居されたのは去年の7月7日、七夕さまの日でした。竹から生まれたかぐや姫ではなく、竹を採ろうとして転倒、受診の結果、前立腺ガンが発見されました。しかもそれは全身骨まで転移しており、末期ガンだと言われたといいます。目の前で告知されたそうですから、さぞ驚かれたことでしょう。同じ千葉県でも、電話があればすぐ駆けつけられるという距離ではない長男長女家族は、少しでも近くにということで「まほうの家」とのご縁が生まれました。

記録を振り返ってみると、なんと素晴らしい1年だったのでしょうと思わずにはいられません。月に2度の注射は痛かったようですが、それ以外には「痛い」「苦しい」ということはありませんでした。強いて言えば、病的なほどに排便を気にしておられました。お米は大好きで、秋には「新米、新米」と言われていました。ご自分の田んぼを貸していたそうで、新米を全員にくださいましたね。お米のおいしさを味わわせていただきました。みんなで食べた新米のおにぎりは最高でした。「野菜嫌い」と言って拒んでいましたが、みんなに「野菜を食べなさい」と言われ、野菜嫌いも克服。食わず嫌いだったというものも随分とありましたね。食べ物のバランスがよくなったせいか、眠り薬や便通の薬もあまり必要とせず、誰もが「末期ガンだなんて嘘でしょう」と言い出したくらいでした。

「タバコは死ぬまでやめられない」と言っていましたが、6月にタバコを外へ吸いに出て転倒、幸い、骨折はありませんでしたが、この転倒が引き金となって、**フ**

■ 大好道を転げ落ちるように心身共に総崩れとなりました。入居1年目の7月7日「たなばたまつり」には「こんな姿で出るのは嫌だ」と言いながらも車椅子で参加、渋くて味のある声で「奥飛騨慕情」を披露、そして大きな声で「みなさんのご声援に応え、もう1曲歌います」と言って「浪曲子守唄」を。さらに大好きな水森かおりさんの歌「大和路の恋」を吉澤さんと一緒に歌いました。自信がついたのか「もう1回新米を食べられそうだ」と意気込んでおられたのですが、8月4日前夜から共に過ごしていた長男夫













Sさんが前立腺ガンの末期と言われ、数値から見ると明日死んでもおかしくない状況と言われていると聞いて、私たちも覚悟の上でお引き受けしました。担当者会議では、揺れ動くご本人の心情を考えながら、最後の場所の確認を何度も重ねました。ドクターとの連携を密にして、必要が来たら訪問看護も採り入れることにしていましたが、医療面はドクターがすべて往診で対応、私たちがしたことは、食事の改善と精神フォローだけで、まるで奇跡のような1年を過ごしました。

ベッド生活になったのは、最後の約1か月でしたが 7 歩んでまいります。

7昼夜合わせて40回以上のコールに、やはり病院のほうが安心できるのではないかと思い、皆でまた話し合いをしました。ご本人の答えは「ここに最後まで置いてください」でした。過度な医療行為は無く、すべてをごく自然に受け止め対応できたことは本当によかったと思います。

ターミナルケアは一人一人の状況によってその対応はまったく違ってきますが、「まほうの家」では今後も一人一人に合わせた最善のケアを目指して歩んでまいります。



特定非営利活動法人「たすけあい一歩」主催の「た |プした。梅雨真っ只中にもかかわらず、当日は終日 なばたまつり」が7月7日、「まほうの家」にて開かれま 一睛天、「年に一度しか会えない織姫と彦星は、天の



とでしょう(諸説あります)。

川の水かさが増すことなく橋を渡れ、ことしは会えたこ | **オ**も、大好きな水森かおりさんを歌われました。 にぎ やかな「たなばた」がことしも繰り広げられました。

「まほうの家」食堂には3本 の竹の枝が組まれ、たくさん の飾りや、願いを託した短冊 で彩られ、天井には天の川が 流れる中、荻野社長の「乾 杯!」の音頭で開宴、たくさん のご馳走に皆さん舌鼓を打た れていました。おなかが満た された後は、恒例の「カラオ ケ」、鍬を持った横田代表らに よる「俺ら東京さ行ぐだ」で大 笑い、最近伏しがちなSさんフ







(6)手作りの福祉 広がれ福祉の心 第32号 平成28年(2016年)8月7日

信頼される質の高い介護を目指

まほうの家"日誌

この上を クリック



を より知っていただきたく、ホームペ・

図はココ

100歳

特定非営利活動法人「たすけあい一歩」では、株式会 社あゆみ 「まほうの家」のホームページ維持の委託を受 け、このたびリニューアルをはかり、より皆様に親しみ

やすくわかりやすい内容に変更いたしました。「たすけあ い一歩」が発行しています当会報もご覧いただけるようペ ージを設けました。また、「まほうの家」を入居先としてお

考えくださっているかたのために、日常の様子をわかり やすく綴った"日誌"方式でほぼ毎日更新し、食事内容 やイベント、日常の些細な出来事などを記しております。

24時間365日 年中無休で

アクセス

月イチで

s、歌手·水木翔子の

歌謡教室♪

7-409-8568 "会報"が

会報"福祉あれこれ列車

ご家族のかたやケアマネージャー様の参考になればと 考えております。ご見学の際は、「ホームページを見まし た」とお申し出くださいませ。 http://ayumi-kaigo.co.jp/

まほうの家"日誌"を 少しだけご紹介します

■「真竹(またけ)」を狩ってきました 梅雨時になると野山には「真竹」がニョキニョキ! ご入居者様をお連れして 某所へ出動! 季節の食材を味わっていただきたく、 大量に狩ってまいりました。 お連れしたご入居者様は、 「気分転換になってよかったわ」と お喜びの声・雨もあがり、しっとりと湿った竹林は とても気持ちのよい空間でした。 山の神様、おいしくいただきます。

■はやいつ!!「真竹」早速いただきました! 想定外!!「今夜の食卓」に「真竹」が登場! ついさっきまで地に生えていた「真竹」を

ご入居者様の胃袋に・・ "えぐみ"もなく、食感もよく とてもおいしくいただきました、が・・・ いつも話題にのぼる

一部 実際とは

異なります。

あのご入居者様のおじさま曰く 「俺も共犯になっちゃうから食べない!! "そんなことおっしゃらないで 召しあがってくださいな"と説得

居宅支援事業所

訪問介護サービス デイサービス太陽(再開準備中)



「まほうの家」空室 残りあと数室です 24時間いつでもご相談ください

「緊急時」および「入居待ち」のお泊りもご相談ください(保険外サービスがございます)



炊事・洗濯など、介護支援相談 員のプランに沿って安心して在宅 生活が続けられるよう日常生活の お手伝いをいたします。

ホームヘルパーがご家庭を訪問 広々とした個室に、お手洗い・クロ し、食事・入浴・排泄の介助や、 ーゼットもついて、プライベートは守 られます。もう、ひとり暮らしの不安 は不要です。外部の人たちとのふ れあいや支えあいもあり、めぐり逢 うご縁で集う居心地のよい場所で

サービス付高齢者向け住宅

まほうの家

との色の文字をクリックする

詳細を確認する

料理は手作り

困った!

介護でお困り

のかた

お電話を! 24時間365日4年

無休で対応いたします。

偏食も

治せました!

相談、「困った!」と思ったら、す

介護でお困りの方、どんなことでもお気軽にご相談ください

詳なと確認する

ケアプランの作成、介護に関するご 再開まで いましばらくお待ちくださ

「困った!」と思ったら、いつでもまずお電話を! 24時間365日年中無休でご相談にお答えいた 介護を受ける人も、介護をする人も、ストレス解 自分がして欲しいことは他人もして欲しいこと、 自分がして欲しくないことは、他人もして欲しくな 常に相手の立場になって個々のニーズに目ざと 毎日毎日が勉強です。

ニュースリリース

▲ 詳細を確認する

んしくさんによる「歌謡教室」が

次回は6月17日(金)です (2016.-5.28)

●5月27日(金)より 「まほうの家」にて、八千代市在住の シンガーソングライター・

会報(郵送も承ります)

詳細を確認する

●会報「福祉あれ?これ?列連 第31号を発行しました (2016.-4.29)

●会報「福祉あれ?これ?列車」 第30号を発行しまし (2016. -3.10)

「をクリックすると、リンク先に移れます

2016年6月2日 木曜日 はれ ■「スナックまほう」開店しました!?

特定非営利活動法人「たすけあい一歩」の 賛助会員様が焼いてくださった た~くさんの「焼き鳥」を、

ご入居者様と職員とでおいしくいただきました! 「焼き鳥」を食せば「ビール」を いただきたくなる・・・

えいっ! きょうは特例! | 残っていた缶ビール2本を小分けにし ご希望者に振る舞いました。 (主治医の許可を得た量を遵守しております)

ここが「サ高住」であることを忘れ、 「スナック」にいるような錯覚・・・ 「ホストを一度やってみたかった」という ご入居されているおじさまが"店員役"で、

我々が"お客さん役"… 楽しい"スナックごっこ"、 おいしゅうございました。



■ 2016年5月27日 金曜日 あめ

■ついに始動!ミナキーレッスン

八千代市在住のシンガーソングライター 水木翔子さんによる歌のレッスン教室が一十八番は きょうから「まほうの家」にて始まりました。 初回はヴォイストレーニング、 キーボードの音にあわせて発声・・・ 「あ~え~い~お~う~♪」 そして、水木さんの「手をつなごう」をレクチャー、 週の1時間でした。

日(金)13時30分2 課題曲」などに

声を出すことは 非常に

皆様のご参加 お待ち申しあ で「発声練習(あ~き 動画をご覧いただけます

2016年6月6日 月曜日 くもり

ンプをしました。













前号で「100歳のお誕生会」の模様を掲載したばかりのご入居者・I さん。6月23日に息を引き取られました。つい先日まで食堂でお食事を普通に召し上がられ、「ニコニコアート」や桑橋での「たけのこ狩り」、印西市にある小林牧場にて「お花見」にもご参加されていましたのに・・・。100歳までよくがんばられましたね。あらためましてご冥福をお祈り申しあげます。

「まほうの家」 3月27日

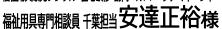








今号は 株式会社シルバーホクソン





前号はスイス在はボージガー由香様

ご入居者様のご家族様

みなさん、はじめまして。福祉用具レンタル・販売でお世話になっております「シルバーホクソン」の安達と申します。前任者から引き継いで8月で丸1年が経ち、横田代表はじめ、「まほうの家」のスタッフのみなさん・ご入居者様には大変お世話になっております。

簡単ではありますが、福祉用具の仕事の内容をお話しさせていただければと思います。みなさんご存知かとは思いますが、ベッド・車椅子・手すり・歩行器等があります。ご利用者様に適した商品を選定しご利用いただいております。ほとんどの商品は介護保険が使え、みなさまにはレンタルしてご使用いただいておりますが、ことしの2月に政府が介護保険制度の見直しで、軽度者(要支援1~要介護2)のかたを対象に、給付を見直す方針を打ち出しました。具体的に申しますと、福祉用具のレンタル、手すり工事等の住宅改修が原則的自己負担にすることを検討しています。決まれば2018年4月から始まってしまうことになります(正式にはまだ決まっておりませんが)。福祉用具を使

い、自宅や施設で生活しているかた

には負担が更に増え、

そうなりますと、福祉用

次号は からだ元気治療院 八千代 あん摩マッサージ指圧師 菊地昌彦様

▶ やめたりする人が増え、怪我をする人も多くなり、 生活に大きな支障が出てきてしまいます。この件で、ある利用者様にお話を聞いたところ、このような意見が出てきました。「介助者に依頼する」「行動するのをあきらめる」「時間をかけて用具無しで対応」といった声を聞けました。そのようなことになりますと、ご家族様やヘルパーさんなどの介護負担増や心身機能の低下をきたす恐れが大きくなってきます。

私の家族には、車椅子で生活していたひいおばあちゃんがいました。自宅で転倒し手術を行い、車椅子での生活となってしまいました。私が小さい頃からずっと面倒を見てきてもらい、高校卒業と同時に上京し、離れ離れになりました。大学2年生の時に認知症になり、グループホームに入所しました。その当時の私は、介護の介の字もよくわからず、施設職員さんたちが利用者対応しているのをずっと見ていました。今となってはあり得ないことも目にすることもありました。仕事でいろいろな施設によく行き

ますが、ひいおばあちゃんも「まほうの家」のようなアットホームなところに入所できていれば嫌な思いもしなかったのではないかと思います。

まだまだ未熟な私ではありますが、横田代表はじめ「まほうの家」のスタッフのみなさん、ご入居者様には少しでも役に立てますようこれからもがんばってまいりますので、よろしくお願いいたします。

HOXON シルバーホクソン

●332-0032 川口市中青木2-22-34 ☎:048(256)5252



あなたの空いた時間 あなたの得意とすることを ぜひ地域の中で役立ててください あなたの優しさを待っている人が大勢います

■「たすけあい活動」は会員制です

▲サービスをご利用されるかた 【入会金】10,000円 【年会費】3,000円 1時間1,500円 交通費実費負担

▲サービスを提供されるかた 【年会費】1,000円 1時間800円~1,000円 交通費実費負担

▲活動をご支援くださるかた 【賛助会員】一口3,000円 何口でも

い。毎月第3金曜日は「まほうの家」にて歌で交流いたしましょう。

お振込み先は 千葉銀行(0134)八千代緑が丘支店(048) 普通 3460607

特定非営利活動法人 たすけあい一歩 理事 横田治絵

この他にもいろいろな活動会員がおります。 詳細は全047(485)7050 または 🖬 080(1213)6761 横田までお気軽にお電話ください



ことし3月"京成3500形"廃車両が「まほうの家」 前の国道16号線を通過した際は、あまりの衝撃に 1面を割いてご紹介しましたが、今回は"銀座線01 系"が突然、通過しました。同車は昨年度までは京 成同様、群馬県館林市での解体でしたが、今年度 より、中野車両基地から搬出後、千葉県茂原市へ 陸送、床下機器撤去・車体を半分に切断し、遠路、 富山県高岡市まで再陸送され、業者により解体・リ サイクルされるようになりました。稠密都市東京の主 要地、渋谷・新橋・銀座・日本橋・上野・浅草を25年 近く走り続けた車両の最期、どこか切なく映ります。

♪浅草 Asakusa

G銀座線

「京成」に引き続き、今度は「地下鉄」!!

5月30日、NPO「たすけあい-



特定非営利活動法人「たすけあい一歩」の社員 総会を5月30日、「まほうの家」2階会議室にて開 きました。前年度の決算報告、および今年度の役 員編成や活動内容の議決を行いました。再選され た横田理事長を軸に今年度も「株式会社あゆみ」 「まほうの家」のイベント活動のバックアップや会報 発行の定期化など、引き続き活動してまいります。

お年寄りに敬意をはらえるかた ほか、 |後述の趣旨に賛同いただけるかた、ぜひ弊社へ!| 福祉社会の改善にあなたのお力添えを!



お問い合わせは全047(409)8568 担当は横田・荻野です。お気軽にお電話ください。 ご応募の際は、電話連絡のうえ「履歴書(写真添付されたもの)」を持参し来社ください



正社員【月給】18万円~+諸手当 【勤務】24時間 変則シフト制 ▲休日はシフト制 ▲社会保険完備 ▲交通費支給 ▲車通勤可 ▲詳細は面談時にお問い合わせください |パート| 【時給】850円~1,100円 【勤務】都合のいい時間でかまいません 土曜・日曜日に勤務できるかた 優遇します 【資格】「ヘルパー2級」無資格でも可 あゆみ「介護福祉士」「社会福祉主事」のかた歓迎

